

市民の皆さんへ

子育てに正解はありません。それぞれの子育ての方法でよいのです。子どもとの日々の会話や絵本の読み聞かせ等、子どもとのふれあいの時間を大切にして、次の3か条を実践してみましょう。

また、地域、幼稚園・保育所・認定こども園等の子どもに関わる方々も、この考え方を共有していただきたいと思います。

笑顔で子育て3か条

1. ひとりで悩まず、外に出てみる

保護者はみんな同じように悩んでいます。また、悩むことも時には必要です。思い切って、外に出てみましょう。

また、地域の方は、子育て中の方に声をかけてみましょう。



2. 子どもと同じ目線で見してみる

子どもの行動は気持ちや興味の現れです。すぐに怒らず、見守り、子どもが何を考えて、どうしたかったのかを考えてみましょう。



3. 自分の行動も振り返ってみる

子どもは大人の行動をよく見ています。そのことを意識して、生活習慣や交通ルール、マナー等、日ごろの行動に気をつけましょう。

新しい発見があるかも知れません

子育てで困ったら...

尼崎市の子育て応援サイト

あまっこ
いきいきナビ



子育てに関する情報や相談先等を掲載しています。
<http://amagasaki-city.mamafre.jp/>

このリーフレットは、「就学前の子どもの教育・保育についての基本的な考え方」の内容をイメージ化したものです。

詳しくは、「基本的な考え方」をご覧ください。

発行：尼崎市・尼崎市教育委員会



尼崎市

就学前の子どもの 教育・保育についての 基本的な考え方

就学前の時期は、子どもの成長にとって重要な時期です。長い目で見て、どのようなことが就学前に必要なのでしょうか。

保護者の意識

尼崎市の小学生の保護者に聞きました（平成25年度）



～こんな大人になってほしい（上位3つ）～

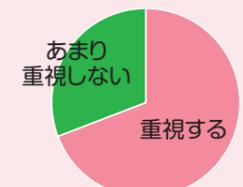
思いやりのある豊かな心を持った人
ルールやマナーが守れる人
自ら学び考えて行動する人



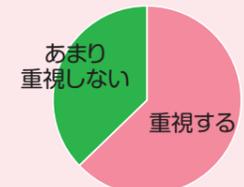
～就学前に重視すること～



読み・書き・計算をすること



様々な体験をすること



思いやりを持つこと



ルールやマナーを守ること

体験や思いやりといったことよりも、読み・書き・計算を重視する傾向が見られました

自ら学び考える第一歩は就学前の遊びです。

経験・体験の重要性

文部科学省作成「生きる力」のパンフレット（平成20年3月）より

こんな例があります

面積

① 次の平行四辺形の面積を求める式と答えを書きましょう



① の正答率：96.0%
② の正答率：18.2%

公園の面積の比較

② 東公園と中央公園の面積では、どちらの方が広いですか。答えを書きましょう。また、そのわけを、言葉や式などを使って書きましょう



相当数の子どもができています
地図上に複数の図形を見だし、必要な情報を取り出して面積を比較し、説明することに課題があります

実生活の場面で、
活用するための
感覚が重要

尼崎市では、子どもの発達や学びの連続性・重要性を意識しながら、就学前に重視する5項目（中面①～⑤）をまとめました。

みんなで土をたがやして
“就学前の教育・保育”は、“木の根を太く・大きくするようなもの”

日々の成長は目には見えにくいですが、

子どもは**遊びを通した学び**によって
多くのことを身に付けています

それが、将来、花開くことになるのです

尼崎市は**「たくわえて花開く力」**を育みます
(後伸びする力)

